



社会福祉法人 明和町社会福祉協議会

福祉だより



Vol
48
2024.1

発行／社会福祉法人 明和町社会福祉協議会 〈明和町新里311-3 明和町老人福祉センター内〉
TEL.0276-84-4013 FAX.0276-84-4904 <http://www.meiwa-syakyo.or.jp/>

～ 社会福祉協議会（社協）は、住民主体の地域福祉をすすめます ～



植樹式（めいわ福祉フェスティバル）

Topics

- めいわ福祉フェスティバル開催
- 令和4年度事業報告・決算報告
- FUKUFUKU活動報告
- 学童活動報告



令和4年度事業報告・決算報告

令和4年度事業報告

【地域福祉活動支援事業】

事務局として、各福祉団体及びふれあい・いきいきサロンの活動を支援しています。

福祉団体／ふれあい・いきいきサロン(15サロン)、老人クラブ連絡協議会、ボランティア連絡協議会、
 身体障害者団体明和町更生会、心身障害児者療育父母の会、母子・寡婦会、遺族会
 福祉事業／福祉教育協力校事業(3カ所)

【総合相談支援・権利擁護事業】

総合支援対応件数……45件 相談支援回数… 65回

生活困窮者自立相談支援事業	対応件数…… 4件	支援回数……14回
生活福祉資金貸付事業	対応件数……38件	支援回数……25回
貸付種類別状況	福祉資金…… 1件	教育支援資金… 1件
日常生活自立支援事業	対応件数…… 1件	支援回数……26回
その他(なんでも福祉相談窓口)	対応件数…… 0件	支援回数…… 0回

【福祉サービス事業】

寝たきり高齢者等への介護用品購入費助成 申請件数……29件
 福祉用具貸与事業 貸出件数……ベッド／3台 車イス／22台
 車イス用自動車(奉仕号)貸与事業 貸出件数……38件

【デマンド交通事業】

チョイソコめいわ 会員登録者数…721人 延べ利用回数…5,974回
 楽ラクシー 会員登録者数…567人 延べ利用回数…3,492回
 コトづくり 総回数…45回 延参加者……約180名
 マルシェイベント 総回数…15回 1イベント平均来場者数…約500名
 日帰りバスツアー 総回数…2回 那珂湊買い物ツアー…65名 成田山参拝といちご狩りツアー…80名
 ワクチン予防接種送迎業務 7月～12月 延べ利用者数…105名

【宅配サービス事業】

買い物支援や、コロナ禍での飲食店を支援する目的のデリバリーサービス「めしクルーフクシ」を令和4年8月12日より実施。営業範囲として、明和町全域、館林市の一部で配送サービスを開始しました。
 参加店舗…14店舗(令和5年3月31日時点) 総売り上げ個数…1,047食

【児童福祉事業】(指定管理)

<p>東部学童保育所</p> <p>登録児童数…… 70人</p> <p>開所日数(土曜保育含)…… 250日</p> <p>延べ利用児童数…… 12,255人</p>	<p>西部学童保育所</p> <p>登録児童数…… 106人</p> <p>開所日数(土曜保育含)…… 250日</p> <p>延べ利用児童数…… 17,221人</p>
--------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

【町公共施設管理運営事業】(指定管理)

老人福祉センター 開館日数……297日	延べ利用者数……9,236人
社会福祉会館 開館日数……238日	延べ利用者数……4,472人
地域活動支援センター 開館日数……239日	延べ利用者数……1,496人

【介護保険事業】

居宅介護支援事業

居宅介護支援契約件数…… 50件 延べプラン作成件数……553件

介護予防支援業務受託件数……154件 訪問調査受託件数…… 33件

訪問入浴

登録者数…… 10人 実入浴人数……219人

デイサービス事業

登録人数……26人 開館日数……308日 延べ利用者数……2,233人

【シルバー人材センター運営】

登録人数……59人 実活動人員…… 54人 作業受託件数……854件 配分金…24,466,565円

【農福連携事業】

多面的機能支払交付金運営支援業務

令和4年度社会福祉法人明和町社会福祉協議会資金収支計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日 (単位: 円)

勘定科目		当年度決算	勘定科目		当年度決算	
事業活動による収支	収入	会費収入	1,693,400	施設整備等による収支	固定資産売却収入	0
		寄附金収入	2,569,925		施設整備等収入計(4)	0
		経常経費補助金収入	36,679,330		固定資産取得支出	800,000
		受託金収入	16,237,100		施設整備等支出計(5)	800,000
		事業収入	107,965,374	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 800,000	
		介護保険事業収入	30,400,760	その他の活動による収支	基金積立資産取崩収入	10,000,000
		受取利息配当金収入	4,998		その他の活動による収入	4,550,400
		その他の収入	3,865,657		その他の活動収入計(7)	14,550,400
		事業活動収入計(1)	199,416,544	支出	基金積立支出	1,100,005
	支出	人件費支出	100,225,173		その他の活動による支出	2,579,060
		事業費支出	51,253,838		その他の活動支出計(8)	3,679,065
		事務費支出	16,442,900		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,871,335
		共同募金配分金事業費	1,731,879		予備費支出(10)	—
		社会福祉協議会事業費支出	22,182,601		当期末資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	17,589,538
		その他の支出	55,950		前期末支払資金残高(12)	18,684,339
		流動資産評価損等による資金減少額	6,000	当期末支払資金残高(11)+(12)	36,273,877	
事業活動支出計(2)	191,898,341					
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	7,518,203					

貸借対照表

令和5年3月31日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	46,739,150	流動負債	14,287,239
現金預金	32,667,560	事業未払金	10,465,273
事業未収金	12,901,190	賞与引当金	3,821,966
未収補助金	1,000,000	固定負債	21,899,140
前払金	170,400	退職給付引当金	21,899,140
固定資産	82,307,032	負債の部合計	36,186,379
基本財産	1,000,000	純資産の部	
定期預金	1,000,000	基本金	1,000,000
その他固定資産	81,307,032	基金	59,790,829
建物	295,108	社会福祉基金	21,050,000
機械及び装置	755,200	社会福祉協議会基金	37,640,829
車両運搬具	8	小口福祉貸付基金	1,100,000
器具及び備品	2,708,057	次期繰越活動増減差額	32,068,974
リサイクル預託金	37,890	次期繰越活動増減差額	32,068,974
退職手当積立基金預け金	17,569,940	(うち当期活動増減差額)	4,093,294
社会福祉基金積立資産	21,050,000	純資産の部合計	92,859,803
社会福祉協議会基金積立資産	37,640,829	負債及び純資産の部合計	129,046,182
小口福祉貸付基金積立資産	1,100,000		
差入保証金	150,000		
資産の部合計	129,046,182		

脚注
減価償却費累計額 24,976,415円

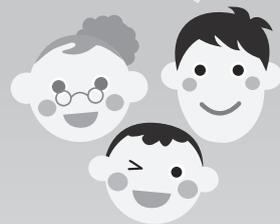
めいわ福祉フェスティバル

11月23日(木・祝)にめいわ福祉フェスティバルを開催いたしました。お天気も良く、多くのお客様にご来場いただきました。福祉バザーも昨年より多くの商品をお買い上げいただき、売上金は地域福祉のために使用させていただきます。

各団体の商品もお昼にはほとんどが売り切れ、抽選会にも多くの方にご参加いただきました。同時開催のFUKUFUKUマルシェにも多くの方にご来場いただき、全体で4000名以上の方が遊びに来てくれました。



▲福祉バザーの様子▶

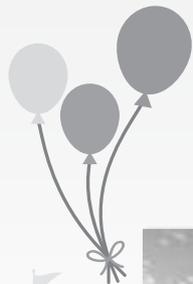


◀模擬店・抽選会の様子▶



FUKUFUKUマルシェ with favorimarche マルシェ開催

めいわ福祉フェスティバルと同時開催のFUKUFUKUマルシェにも多くの方にご来場いただきました。キッチンカーを含む約80店舗の出店と、ステージパフォーマンス4組の大変にぎやかなマルシェとなりました。





FUKUFUKU 活動報告



明和町社会福祉協議会は新たに会員制サービス「FUKUFUKU」を令和5年4月より開始しました。新しい福祉サービスを広域に広げたいと考え、日頃より様々な活動を幅広く展開しています。そのため、明和町内の方だけでなく、近隣市町の住民の方も会員になれるサービスとなっています。

会員登録をしていただくと、明和町社会福祉協議会で行う日帰りバス旅行やイベント・セミナーへの参加、送迎サービス、デジタル通貨の利用など様々なサービスを受けることが可能になります。

※送迎サービスは居住地によって利用できない場合があります。

令和5年度 活動報告

毎月2～4コースで大人の小さな遠足『コトづくり』を実施しています。参加することで新しいコミュニティが出来たり、お出掛けのキッカケをつくるための事業です。

お出掛けのキッカケづくり『コトづくり』の実施



フレイル予防教室の実施



9月より月2回、全5回のフレイル予防教室を開催しました。オンラインでの個別運動処方、最終回では栄養士による食事療法等も学べるカリキュラムを実施。

大型バスツアーの実施

6月に沼田へさくらんぼ狩り、11月に東京、横浜へのお買い物ツアーを実施。大型バスツアーは年に2～3回実施しており、バス2台になる人気企画になっています。



各種セミナー、イベントの実施

明和町社会福祉協議会を応援してくれている企業さんによるセミナーを実施しております。メモリアルフォトや終活セミナー、また、エリアパートナーさんによるマルシェイベントも毎月実施しています。



FUKUFUKU会員募集

明和町社会福祉協議会は新たに会員制サービス「FUKUFUKU」の会員を募集しております。会員特典として、上記記載以外にデジタル通貨Fukupayの利用や送迎サービスを行っております。明和町の方はもちろん、近隣市町の方も会員登録（有料）できます。一度お問い合わせください。

ボランティア連絡協議会



9/14 研修視察で佐野社協を訪問

防災意識を高めるため佐野市社会福祉協議会に研修視察させていただきました。令和元年東日本台風の被災時に、災害ボランティアセンターを立ち上げ、災害支援を行った担当者の方に、当時の状況や対応などを講話いただきました。

11/23 昭和57年から続く ボランティア福祉バザー

皆さまにご協力いただき、全部で364世帯から1295点の品物を寄付いただきました。当日は天気が良く、多くの来場者の方にお越しいただきました。皆さまのご協力のおかげをもちまして、当日の売上は265,300円でした。ありがとうございました。この売上金につきましては、地域福祉事業費に充てさせていただきます。



老人クラブ連絡協議会



8/20 新スポーツ 囲碁ボール好評！

昨年より導入した新スポーツ競技「囲碁ボール」の大会を駅前の明和メディカルセンターにて開催いたしました。涼しい中、熱い戦いを魅せていただきました。



9/28 恒例のグラウンド ゴルフ大会

今年は上位大会を意識して利根川総合運動場の芝会場で開催しました。慣れない会場のため、皆さん試行錯誤しながらプレーに熱中していました。



10/12 大人気 輪投げ大会

気軽にプレーできる輪投げ。今年は29チーム145名の選手に参加いただきました。棒に輪が入っても入らなくても楽しそうな声が上がっていました。



11/23 めいわ福祉 フェスティバル出店

老人クラブ特製の焼きそばを来場者の皆さまに堪能していただきました。おかげさまで昼頃には完売となってしまいました。来年もお楽しみに！

学童活動報告

東部学童保育所



令和5年9月12日（火）に、ふれあいセンタースズカケと合同で毎年恒例の自衛消防訓練が行われました。この訓練の目標は、避難・通報・消火器使用の訓練及び体験をし、避難の方法や消火技術を習得することです。

訓練当日は、スズカケの給湯コーナーから出火、スズカケ職員と学童の指導員が連携し、子どもたちを庭の安全な場所へ避難させました。その後、明和消防署より、日頃の訓練の大切さや、身を守るための方法などを丁寧に教えていただきました。

また、実際に使用している消防車で、火災の際に使う長梯子や消防車の特徴の詳しい説明を受け、子どもたちは普段見ることができない消防車を目の前に、真剣な眼差しで目を輝かせながら説明に聞き入っていました。

消防署職員の皆様のご協力で充実した自衛消防訓練を行うことができました。ありがとうございました。これからも、学童生活の中でも火災に対する意識や避難訓練の重要性を子どもたちと共に認識していくよう心掛けていきます。



西部学童保育所

今年の夏休みは特に暑く、子どもたちの体調もとても心配でしたが、予定していた運動会、工作、ミニコンサート、子どもまつりに夏まつりと楽しいイベントを無事に行うことができました。また、ふれあいセンターポプラ合同での災害訓練では、日本赤十字社の方に来ていただき、地震の時の対策や避難する時に重要なこと、命を守るためにはどうすればよいかなど知らなかったことをたくさん教えていただきました。お昼には、ポプラ職員と地域住民による炊き出しをしていただきました。また、農協女性部の方に食材をビニール袋に入れて湯せんをするだけで、簡単に美味しくできる災害食を教えてもらい、子どもたちで楽しく挑戦しました。

ここ数年新型コロナウイルス感染症の影響で控えていた活動が今年は制限なく行うことができ、また、地域の方々の協力で大切な時間を過ごすことができました。また、夏休みがとても短く感じられ、充実した日々を過ごすことができました。ありがとうございました。





明和町心身障がい児者療育父母の会活動報告

11月19日、明和町心身障がい児者療育父母の会は、新型コロナウイルス感染症拡大収束後としては初めてとなる激励会を実施しました。

目的地は信州小諸。まずは腹ごしらえにと新潟県から移築されたという茅葺き屋根の建物にある蕎麦店へ。使用する蕎麦粉は敷地内の水車小屋で挽かれたものを使用。香り豊かなお蕎麦と郷土料理に舌鼓を打ったあとはリンゴ園へ。



浅間山麓の気候に育まれたリンゴをその場でパクリ。また、お土産にとそれぞれに狙いを定めては次々に手元のかごの中へ。八ヶ岳連峰を一望する絶好のロケーションでのリンゴ狩りを楽しみました。

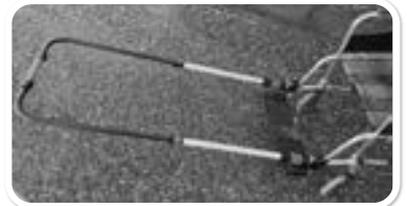
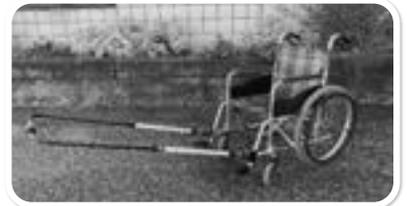
久しぶりの皆さんでのお出かけということもありお話には花が咲き、会員相互の交流を図ることができました。

JINRIKI (けん引式車椅子補助装置)のご案内

明和町社会福祉協議会では、車椅子での介助をされているご家庭向けに、新たにJINRIKI (けん引式車椅子補助装置) の貸出を導入しました。

お持ちの車椅子に装着するだけで、人力車のようにけん引できます。お出かけの際に坂道が多いところや、小さな段差が多いところでは車椅子を押すのは大変ですが、JINRIKIを使えば大幅に軽減できます。現在貸出をしておりますので、興味のある方はご活用ください。

※貸出には要件がございますので、まずはお問い合わせください。



ご寄付ありがとうございます

地域福祉のために役立ててくださいと次の方々からご寄付をいただきました。

この寄付金は、社会福祉協議会の会計として経理し、事業運営に充当しております。主に在宅福祉サービス事業に充てられており、寝たきり高齢者等への介護用品購入費助成事業、介護用福祉用具貸与（ベッド・車イス）、車イス用自動車貸出（奉仕号）、デマンド型交通事業、町内福祉団体の活動支援等の事業に使用させていただきます。

寄付はすべて皆さまの善意に基づくものです。そのため一切の強制は行いません。

(令和5年5月1日～令和5年11月30日受け付け分) (記載は受付順、敬称略)

寄付金		(単位：円)	
奈良 正明	50,000	関根 稔	30,000
原島 一雄	30,000	両毛ヤクルト販売(株)	20,000
奈良原 孝之	100,000	鯉沼 澄子	30,000
木村 有司	50,000	邑楽館林農協青年部館林明和支部	7,835
早川 明子	20,000	ハートクリーン(株)	50,000
小松原 英夫	100,000	石崎 雅一	50,000
増田 新吉	50,000	五家 英子	車椅子1台